

世界株*に比べディフェンシブな セクター配分が下落幅を抑制

オール・カンントリー好配当りバランスオープン（資産成長型）／（年4回決算型）
追加型投信/内外/株式

▶ 本レポートでは、当ファンドが投資している「Collis Trust-CROCI AC Dividend Equity Fund」への投資を通じて、世界の高配当株戦略の投資成果を反映したクロッキー・オール・カンントリー高配当株指数（円ベース）（以下、高配当株指数）のリターンを享受することを目指すファンドです。本レポートでは、当ファンドの年初来の推移についてご説明します。



年初来の市場環境と運用状況について（2025年4月18日時点）

市場環境

年初以降、世界の株式市場は、米国のインフレ再燃や景気減速への懸念に加え、トランプ政権による相互関税の発表などを受け、貿易戦争に対する警戒感が広がり、不安定な展開となりました。政策を巡る不透明性などから、米国に加え、欧州や日本など他の地域でも投資家心理が悪化し、世界株は年初来高値から最大で約20%下落しました（図表1）。

運用経過

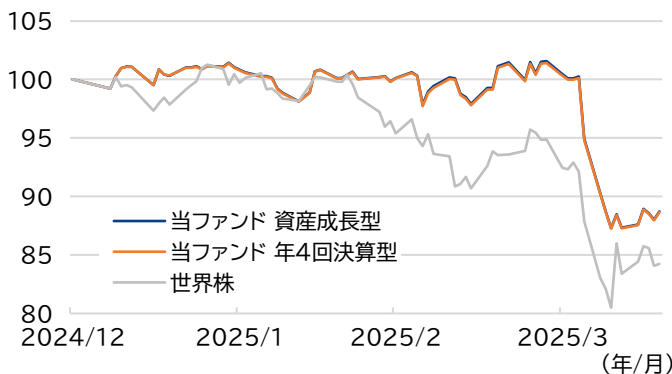
世界的に株式市場が下落基調にある中で、当ファンドも4月に入り下落したものの、世界株を上回るパフォーマンスを維持しています。当ファンドがパフォーマンスの連動を目指す高配当株指数のセクター別構成比率を見ると、相対的に「生活必需品」「ヘルスケア」といったディフェンシブセクターの比率が高かった一方で、逆に「情報技術」の比率が低くなっており、こうした配分が奏功しました。

高配当株指数の銘柄選定において、単に高配当であるだけでなく、「クロッキーモデル」により、収益性、財務健全性、株価変動率（リスク）などの点も加味されていることが効果を上げていると考えられます。なお、世界株の配当利回り（実績ベース）は2.0%（4月18日時点）であるのに対し、高配当株指数の配当利回り（実績ベース）は4.5%（4月18日時点）となっています。

- ・「クロッキー・オール・カンントリー高配当株指数」とは、ドイツ銀行グループが独自に開発した株式分析手法である「クロッキーモデル」に基づき全世界の株式から、高配当かつ割安と判断される株式を選定する戦略のリターンを反映する指数です。
- ・MSCI指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

図表1 当ファンドのパフォーマンス推移（年初来）

（期間 2024年12月30日～2025年4月18日、日次）

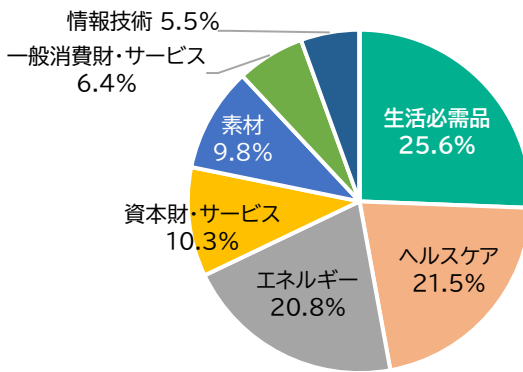


※ 2024年12月30日を100として指数化

※ 当ファンドは分配金再投資基準価額ベース、世界株は配当込み、円換算ベース

図表2 高配当株指数のセクター別構成比率と年初来騰落率

（2025年4月18日時点）



	生活必需品	ヘルスケア	情報技術	世界株
年初来騰落率	8.8%	-0.9%	-16.8%	-5.3%
超過リターン	+14.1%	+4.4%	-11.5%	—

※ 比率は、ポートフォリオにおける組入比率を表しています。

※ 比率は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※ 騰落率の算出期間は、2024年12月31日～2025年4月18日

※ 騰落率は、MSCIの各セクター別インデックスを使用（いずれも配当込み）

※ 超過リターンは、世界株と各セクターインデックスとの騰落率の差

※ 世界株はMSCI ACWI Indexを使用

（出所）図表1,2は、Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

今後の市場見通しと代表的な組入銘柄紹介

今後の市場見通し

トランプ大統領は、4月9日に相互関税の上乗せ部分について、一部の国・地域に対して90日間の一時停止を発表したものの、米国の現政権は抜本的な貿易不均衡の是正に取り組む姿勢は変わっておらず、しばらくは不安定な市場環境が続くと予想されます。そうした投資環境においては、高配当なディフェンシブ銘柄に投資を行うことが良い選択となる可能性が高いと考えています。

客観的なデータとルールに基づいて銘柄選択を行うクロッキーモデルは、市場環境によって過度に楽観的あるいは悲観的にならないことから、長期的に安定したパフォーマンスに寄与すると考えられます。

組入銘柄紹介

高配当株指数の年初来パフォーマンスに寄与した2銘柄についてご紹介します。

アンベブ（ブラジル・生活必需品）

ビールの製造・販売を手掛ける同社は、主力のビールのほか、ソフトドリンク、ノンアルコール飲料、非炭酸飲料も取り扱っています。ブラジルにおいては、ペプシ社の炭酸飲料製品の独占ボトリング権および販売権を保有しています。

配当利回り	EPS成長率 (2025年予想)	ROE	PER
5.7%	9.8%	16.3%	15.3倍

インペリアル・ブランズ（英国・生活必需品）

たばこ、葉巻、無煙たばこ（スヌース）、巻きたばこ用の紙、電子たばこ、加熱式たばこ製品を製造・販売する同社は、世界最大の多国籍たばこ会社の一つです。

配当利回り	EPS成長率 (2025年予想)	ROE	PER
5.2%	12.6%	45.6%	9.8倍

※表中のデータはBloombergデータに基づく（いずれも2025年4月18日時点）

- 「クロッキー・オール・カン트리高配当株指数」とは、ドイツ銀行グループが独自に開発した株式分析手法である「クロッキーモデル」に基づき全世界の株式から、高配当かつ割安と判断される株式を選定する戦略のリターンを反映する指数です。
- 上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したものではありません。当該銘柄の株価の上昇および投資先ファンドへの組入れを保証するものではありません。

図表3 高配当株指数構成銘柄の配当利回り上位10銘柄

（2025年4月18日時点）

企業名	投資国	セクター	配当利回り
1 ライオンデルバセル・インダストリーズ	米国	素材	9.4%
2 中国石油天然気【ペトロチャイナ】	中国	エネルギー	8.6%
3 ファイザー	米国	ヘルスケア	7.6%
4 プリティッシュ・アメリカン・タバコ	英国	生活必需品	7.5%
5 起亜自動車	韓国	一般消費財サービス	7.4%
6 BHPグループ	オーストラリア	素材	7.4%
7 ボルボ	スウェーデン	資本財・サービス	7.3%
8 リオ・ティント	英国	素材	7.1%
9 アルトリア・グループ	米国	生活必需品	6.9%
10 タイ石油公社[PTT]	タイ	エネルギー	6.8%

※配当利回りは、実績ベース

※セクターはGICS(世界産業分類基準)ベース

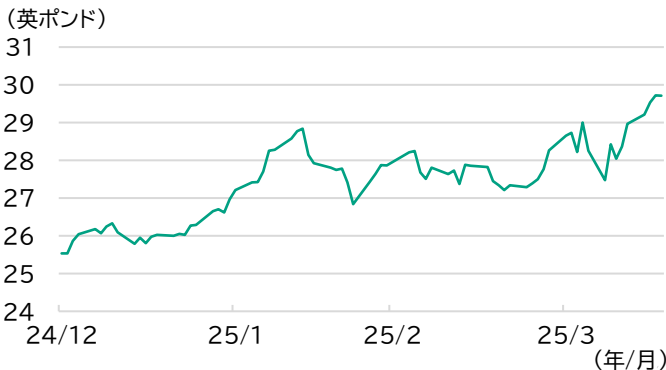
図表4 アンベブの株価推移

（期間 2024年12月31日～2025年4月17日、日次）



図表5 インペリアル・ブランズの株価推移

（期間 2024年12月31日～2025年4月17日、日次）



（出所）図表3～5は、Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

運用状況（作成基準日：2025年4月18日）

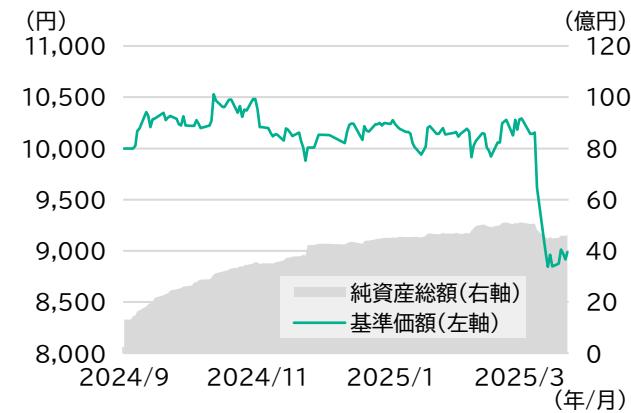
当ファンドの運用は、「Collis Trust-CROCI AC Dividend Equity Fund」を通じて行っており、銘柄の選定にあたっては、全世界株式からクロッキーモデル*を用いて好配当かつ割安と判断される企業を選定します。

2024年9月27日に運用を開始した当ファンドの基準価額は、2025年4月18日時点では「資産成長型」が8,989円、「年4回決算型」が8,814円となっております。

*ドイツ銀行グループが1996年に独自開発した株式分析手法。

資産成長型

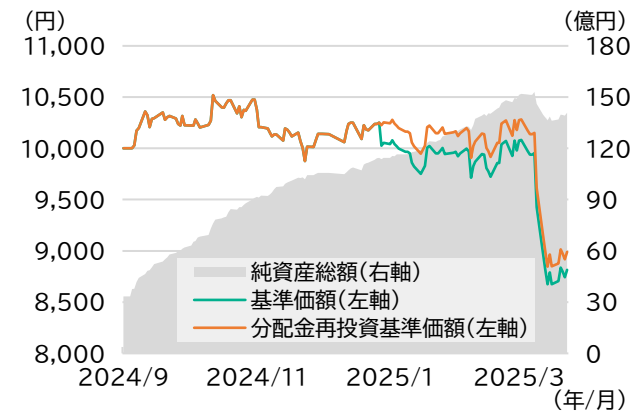
（2024年9月27日～2025年4月18日、日次）



ファンドデータ	
基準価額	8,989円
残存元本	5,142百万口
純資産総額	4,622百万円
ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI AC Dividend Equity Fund	98.0%
マネー・リクイディティ・マザーファンド	0.1%
短期金融商品・その他	1.9%

年4回決算型

（2024年9月27日～2025年4月18日、日次）



ファンドデータ	
基準価額	8,814円
残存元本	15,967百万口
純資産総額	14,074百万円
ポートフォリオ構成比率	
Collis Trust - CROCI AC Dividend Equity Fund	97.5%
マネー・リクイディティ・マザーファンド	0.1%
短期金融商品・その他	2.4%

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

最近の分配金の推移

2025/1/23	200 円
設定来合計	200円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

留意事項

【SBI岡三アセットマネジメントについて】

商号:SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、投資信託証券を通じて値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、各ファンド共通のリスクとして「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カウンターパーティ・リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」があります。
- ※ 基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
購入時手数料 : $\text{購入金額(購入価額} \times \text{購入口数)} \times \text{上限} 3.3\%$ (税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料 : ありません。
信託財産留保額: $\text{換金申込受付日の翌営業日の基準価額} \times 0.25\%$

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
運用管理費用(信託報酬)
: $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.913\%$ (税抜0.83%)
運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
: $\text{純資産総額} \times \text{年率} 1.493\%$ 程度
実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等を含めた報酬です。
なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
- その他費用・手数料
監査費用 : $\text{純資産総額} \times \text{年率} 0.0132\%$ (税抜0.012%)

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用等を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。
なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
*野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

※香川証券株式会社は2025年4月25日から取扱い開始です。
*野畑証券株式会社は、「年4回決算型」のみの取扱いとなります。